



◆◆◆ 国際通貨研究所メールマガジン（第 42 号 2015/9/10 発行）

◆◆ <<http://www.iima.or.jp/>>



◇1. 理事長 行天豊雄 コラム◇

「何時迄も晴れない空」

<<http://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2015/20150910gyoten.pdf>>

またマーケットがざわついてきた。「通貨戦争」とか「世界同時株安」とか、何時か見た見出しが帰って来ている。当然のことながら、何か悪い原因が生じたのである。そ…

◇2. 客員研究員 菅野哲夫 コラム◇

「ロシア・ウクライナ問題」

<<http://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2015/20150910sugano.pdf>>

2014 年 3 月、「ウクライナのクリミア自治共和国と軍港特別市セバストーポリ」（以下、「クリミア」という）がロシアに編入された。手順は、「クリミア」が独立を宣…

■ホームページ 「IIMA の目」

短編コラム「IIMA の目」を、ホームページ最上部にて毎週初更新掲載しています。是非ご覧ください。

<<http://www.iima.or.jp/index.html>>

1. 「実質実効為替レートで読み解く人民元相場の先行き」 森川 央
2. 「厳冬の南米経済」 森川 央
3. 「バンコク爆弾テロ事件に遭遇して」 福田 幸正

■IIMA Global Market Volatility Index・購買力平価グラフの更新

<<http://www.iima.or.jp/research/ppp/index.html>>

≪掲載内容≫

○IIMA Global Market Volatility Index

（グローバルな金融・資本市場のリスク度を表す指数）

○購買力平価グラフ

（ドル円）（ユーロドル）（ユーロ円）

■ 今月の新着レポート

1. 「ポルトガル経済の現状と展望 ～ギリシャ問題の波及は避けられるか?～」 山口綾子

http://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2015/NL2015No_25_j.pdf

ポルトガルはアイルランド、スペインに次ぎ、2014年5月にトロイカ金融支援から卒業し、その後もおおむね順調な回復を続けてきた。競争力を回復すべく、構造改革を進行中。しかし、中期的に成長を維持するにはさらなる改革が必要。

■ 今月の IIMA

先月、米国から迎えていたインターン生2名が、約2か月のプログラムを終え、大学へと戻っていきました。早いもので今年も年度後半となるようとしています。IIMAでは、下半期に、外部機関から委託を受けた調査や研修が多く予定されており、研究員一丸となって準備を進めているところです。

世界経済に目を転じますと、今月は米国の利上げに関する動向が焦点となりそうです。中国経済の減速懸念や、先月下旬の世界同時株安などの影響から、判断は慎重になるものと思われそうですが、どのような判断がなされるかが注目されます。年内の利上げに向けて、世界金融市場がどのように動いていくのか、引き続き注視し、タイムリーな情報発信に努めて参りたいと思います。

【バックナンバー】

<http://www.iima.or.jp/mailmagazine.html>

【次号】

2015年10月14日配信予定

【メールマガジンの配信停止・配信先変更】

<https://m.entryform.jp/m/iima/>

【各種お問い合わせ】

admin@iima.or.jp

※閲覧には Adobe Reader が必要です。

Adobe Reader のダウンロードはこちらから

→<http://get.adobe.com/jp/reader/>

本メールは配信専用のアドレスからお送りしております。

返信をいただいても当方では受け取ることができません。

◇発行◇

公益財団法人 国際通貨研究所

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 1-3-2 三菱東京 UFJ 銀行日本橋別館 12 階

[HP] <http://www.iima.or.jp>

Copyright (C) IIMA All Rights Reserved.